

平成30年度 中学部 総合的な学習の時間シラバス 時数2時間/週

教科等のねらい

- ・横断的・総合的な学習や探究的な学習を通して、自ら課題を見付け、課題解決に向けて主体的、創造的、協同的に取り組む態度を育て、自己の生き方を考えることができるようにする。

主な指導内容

- ・活動を通して主体的に判断する力
- ・問題の解決や探求活動に主体的、協同的に取り組む態度
- ・交流を通して自己の生き方を考える力

評価方法

- ・観点（①思考・判断、②主体的、協同的に取り組む態度、③自己の生き方）の3観点を設定し、複数職員の観察から評価する。

指導計画

月	単元名	指導内容（◎重点）	主な学習活動	評価の観点
4 5 6 7 9	前期オリエンテーション 「フレッシュタイム1」	○活動の経験を増やす ◎主体的に判断する ○問題の解決や探求活動に主体的、創造的、協同的に取り組む態度 ・活動の選び方 ・活動の楽しみ方 ・生活への生かし方	・様々な活動（余暇活動、調べ学習など）を経験する。 ・いくつかの活動の中から自分のやりたい活動を選ぶ。 ・周りの教師や友達と一緒に選んだ活動を楽しむ。 ・準備や後片付けに自分から取り組む。	② ① ② ②
10 11 12 1 2 3	後期オリエンテーション 「フレッシュタイム2」	○主体的に判断する ◎問題の解決や探求活動に主体的、創造的、協同的に取り組む態度 ・活動の選び方 ・活動の楽しみ方 ・生活への生かし方	・いくつかの活動の中から自分のやりたい活動を選ぶ。 ・周りの教師や友達と一緒に選んだ活動を楽しむ。 ・準備や後片付けに自分から取り組む。	① ② ②

※年間を通してサークル活動を行う。

【各学年対応】

	「小出中学校との交流」	○同世代の生徒との関わり方 ○自己の生き方を考える	・自己紹介の練習を行う。 ・交流の事前準備、事後学習を行う。 ・活動の様子を振り返り、課題を見つけたり、将来の生活をイメージさせたりする。	① ③
--	-------------	----------------------------------	---	------------

【ALT 来校に合わせて実施する】

	「国際交流」	○英語での挨拶、自己紹介の仕方 ○英語を使ったゲーム	・挨拶や自己紹介の練習を行う。 ・交流の事前事後学習を行う。 ・ALT と楽しく活動する。 ・交流の感想や礼状を書く。	① ③
--	--------	-------------------------------	--	-----

※相手方との調整もあり、実施日程日は変更する場合がある。

※居住地校交流は各学年個人対応で行う。